

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2012年第28号(週報・月報合併号)

2012年第28週(7月9日~7月15日)、月報6月

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

— ヘルパンギーナ —

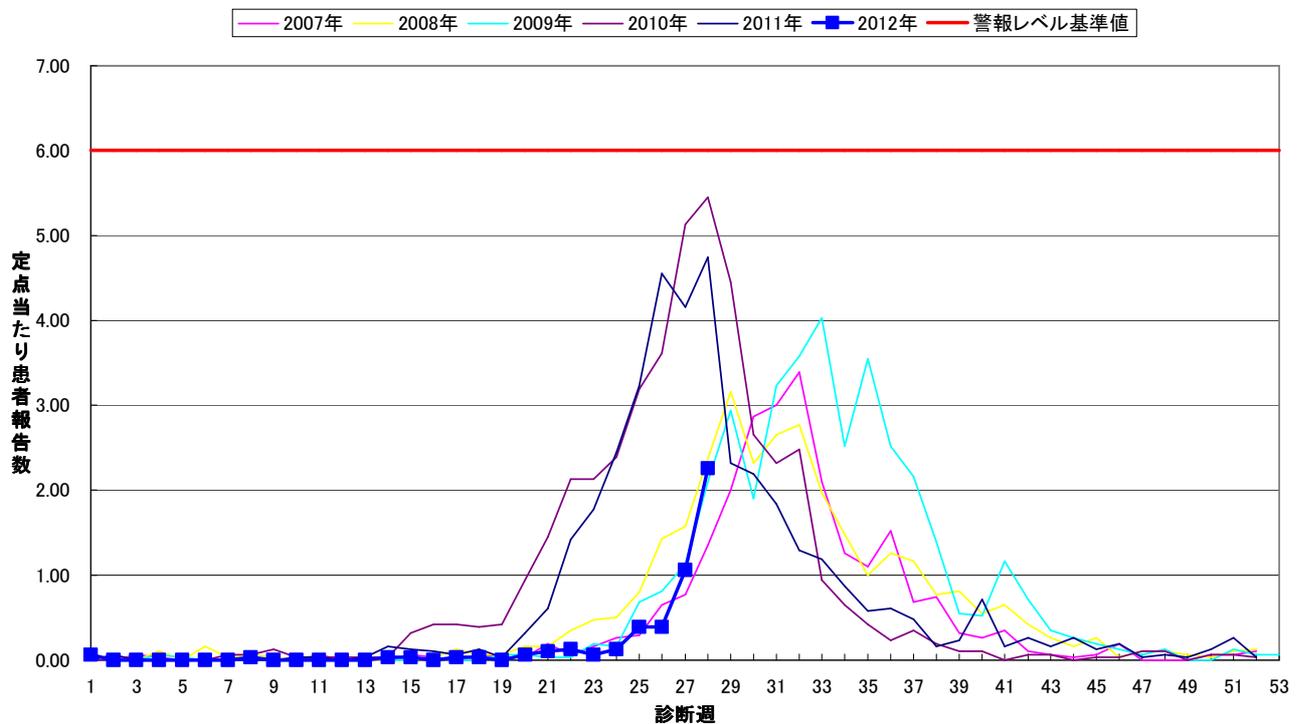
ヘルパンギーナは、発熱と口腔内に水疱性発疹ができるウイルス感染症で、いわゆる夏かぜの代表的な疾患です。

和歌山県全体の定点当たり患者報告数は、2.26人(前週:1.06人)と2週連続で大きく増加しており、流行期をむかえています。保健所別では、湯浅保健所管内で6.33人(前週:1.00人)と警報レベル基準値を超え、岩出保健所管内も4.50人(前週:1.25人)と多くなっています。

全国的にも第19週以降増加が続いており、第26週の定点当たり患者報告数は2.27人となっています。

この疾患の感染経路は、糞口感染、飛沫感染また接触感染であるため、感染者との密接な接触を避けることやうがい・手洗いの励行が感染予防対策となります。

ヘルパンギーナ(和歌山県全体)

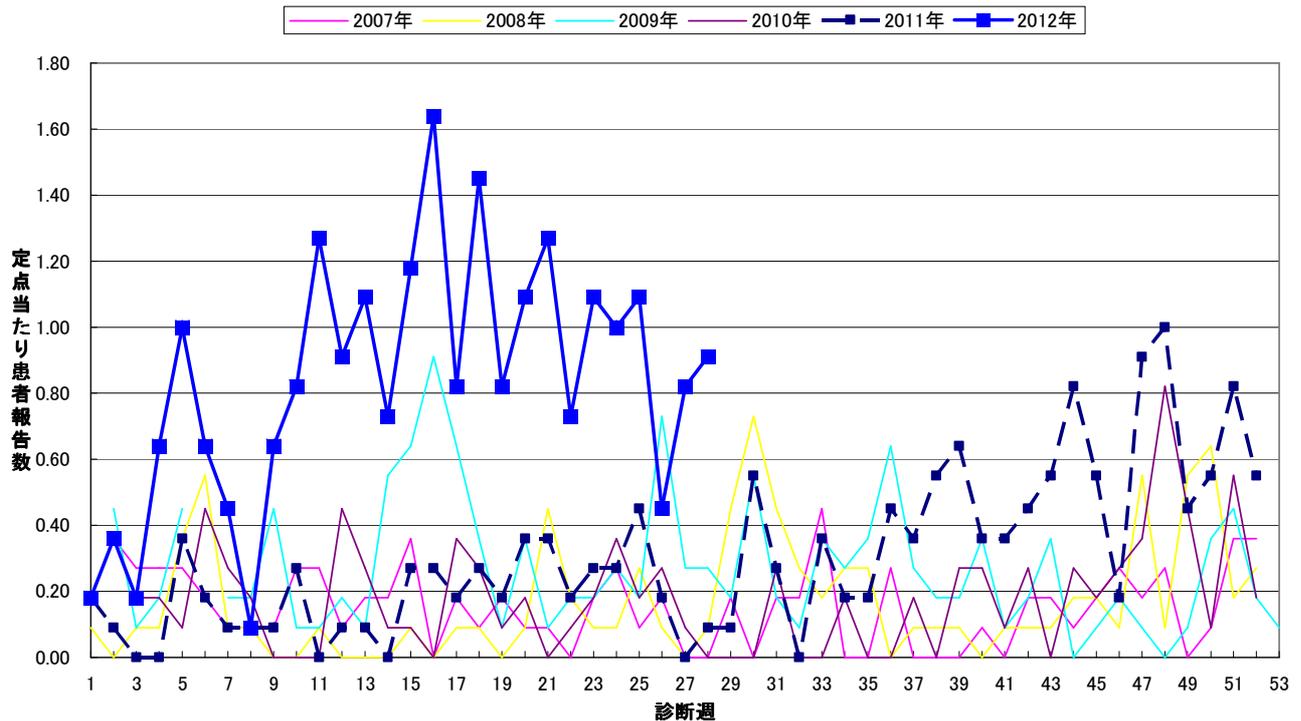


— マイコプラズマ肺炎 : 患者報告数は依然高い水準! —

県全体の定点当たり患者報告数は0.91人(前週:0.82人)と、依然高い水準となっています。全国的にも例年と比較して非常に多い状況が続いています。

感染予防策としては、インフルエンザと同様でうがい・手洗いの励行や普段からの健康管理が大切です。

マイコプラズマ肺炎(和歌山県全体)



— その他の感染症 —

(水痘)

湯浅保健所管内の患者報告数は4.00人(前週:1.00人)と注意報レベル基準値を超えました。その他、特に患者報告数が多い保健所管内はありません。

県全体の報告数は、1.03人(前週:1.19人)と例年と比較して同程度です。

◆◆ これから注意すべき感染症 ◆◆

— 手足口病 —

手足口病は、口腔内及び手や足等に水疱性発疹ができるウイルス感染症で、乳幼児を中心に流行します。

手足口病の流行は、数年に一度の割合で発生が確認されており、和歌山県では2007年、2011年に大きな流行が確認されています。

○ 定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル	疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値		開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10	伝染性紅斑	2	1	-
咽頭結膜熱	3	1	-	百日咳	1	0.1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	ヘルパンギーナ	6	2	-
感染性胃腸炎	20	12	-	流行性耳下腺炎	6	2	3
水痘	7	4	4	急性出血性結膜炎	1	0.1	-
手足口病	5	2	-	流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況>

1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 6 名
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 名
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：風しん 1 名

2) 第 1 週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	193
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	10
A型肝炎	1
つつが虫病	3
日本紅斑熱	4
レジオネラ症	1
アメーバ赤痢	1
急性脳炎	1
後天性免疫不全症候群	7
梅毒	4
破傷風	1
風しん	4

◆◆ 5 類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<各保健所の警報注意報レベル状況>

警報レベル

- ヘルパンギーナ（湯浅保健所管内）
- 急性出血性結膜炎（田辺保健所管内）

注意報レベル

- 水痘（湯浅保健所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定当	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.1	0.06	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	8	-	-	-	-	2	2	1	2	-	-	1	-	-	-
	定当	0.26	-	-	-	-	0.06	0.06	0.03	0.06	-	-	0.03	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	22	-	-	-	2	2	4	4	2	1	1	2	4	-	-
	定当	0.71	-	-	-	0.06	0.06	0.13	0.13	0.06	0.03	0.03	0.06	0.13	-	-
感染性胃腸炎	報告	101	1	6	18	13	14	10	11	7	8	-	2	9	1	1
	定当	3.26	0.03	0.19	0.58	0.42	0.45	0.32	0.35	0.23	0.26	-	0.06	0.29	0.03	0.03
水痘	報告	32	1	-	10	5	3	5	6	1	-	-	-	1	-	-
	定当	1.03	0.03	-	0.32	0.16	0.1	0.16	0.19	0.03	-	-	-	0.03	-	-
手足口病	報告	9	-	1	2	3	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-
	定当	0.29	-	0.03	0.06	0.1	-	-	0.03	0.03	-	-	-	0.03	-	-
伝染性紅斑	報告	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.03	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	21	-	9	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.68	-	0.29	0.35	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定当	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03
ヘルパンギーナ	報告	70	-	4	13	18	18	8	5	3	-	-	1	-	-	-
	定当	2.26	-	0.13	0.42	0.58	0.58	0.26	0.16	0.1	-	-	0.03	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	6	-	-	-	2	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-
	定当	0.19	-	-	-	0.06	-	-	0.03	0.03	0.03	0.03	-	-	-	-

<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	定当	0.22	-	0.25	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	-	-	5	-	-	-	3	-	-
	定当	-	-	1.25	-	-	-	0.75	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	6	3	3	-	-	1	9	-	-
	定当	0.67	1.5	0.75	-	-	0.5	2.25	-	-
感染性胃腸炎	報告	62	5	11	1	12	6	4	-	-
	定当	6.89	2.5	2.75	0.25	4	3	1	-	-
水痘	報告	11	2	2	1	12	1	2	1	-
	定当	1.22	1	0.5	0.25	4	0.5	0.5	0.5	-
手足口病	報告	-	-	6	-	-	1	2	-	-
	定当	-	-	1.5	-	-	0.5	0.5	-	-
伝染性紅斑	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	2	3	6	1	5	1	3	-	-
	定当	0.22	1.5	1.5	0.25	1.67	0.5	0.75	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-
ヘルパンギーナ	報告	15	3	18	5	19	2	5	3	-
	定当	1.67	1.5	4.5	1.25	6.33	1	1.25	1.5	-
流行性耳下腺炎	報告	5	-	1	-	-	-	-	-	-
	定当	0.56	-	0.25	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	1	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	1	…	…
流行性角結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	1	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	0.33	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	1	…	6	-	-	1	2	-	…
	定当	0.33	…	6	-	-	1	1	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…

<院内感染症の動向>

6月の定点当たり患者報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が2.82人(5月:3.45人)と他の対象疾病と比較して非常に多い状況です。患者報告数が最も多い年齢階級層は、70歳以上で全体の約65%を占めています。その他の感染症は、毎月0～数名と和歌山県では特に多くはありません。

【6月の年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)】

		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告	31	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	3	2	20
	定当	2.82	0.09	-	-	-	-	-	-	0.09	-	-	-	0.18	0.18	0.27	0.18	1.82
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	定当	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.18
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

和歌山県感染症情報 (WIDR) 2012 年第 28 号

発行日：平成 24 年 7 月 19 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南 3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail e0412003@pref.wakayama.lg.jp

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。